

所属 交流文化学部		職名 准教授	氏名 矢野 郁	学位 Master of Arts in Theatre Education	兼任している研究科 無し
研究分野 思想、芸術およびその関連分野、文学、言語学およびその関連分野、教育学およびその関連分野			研究分野のキーワード 美学および芸術論関連、外国語教育関連、教育学関連、教育社会学関連、教科教育学および初等中等教育学関連		
学歴					
2008年03月	関西学院大学 総合政策学部 総合政策学科 卒業				
2014年08月	Emerson大学大学院 Theatre Education研究科 Theatre and Community 修士課程 修了				
2022年03月	大阪大学大学院 文学研究科 演劇学専攻 博士後期課程 単位取得退学				
職歴					
2008年04月	日本アイ・ピー・エムサービス株式会社 ITスペシャリスト (2012年6月まで)				
2014年08月	Plymouth州立大学所属 非営利演劇教育団体TIGER 演劇教育ミュージカル パフォーマー・ワークショップリーダー (2015年5月まで)				
2015年08月	関西国際学園 パフォーミング・アーツ・コーディネーター (2022年3月まで)				
2020年04月	摂南大学 外国語学部 外国語学科 非常勤講師 (2022年3月まで)				
2022年04月	愛知淑徳大学 交流文化学部 交流文化学科 講師				
2026年04月	愛知淑徳大学 交流文化学部 交流文化学科 准教授 (在職中)				
研究活動					
著書(CD・DVD等を含む)・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当箇所・該当頁数
著書(CD・DVD等を含む)					
学術論文					
アウグスト・ボアールの演劇手法と識字教育の関係「ひとつの言語としての演劇」の視点から	単著	2023年03月	愛知淑徳大学 交流文化学部 愛知淑徳大学論集－交流文化学部篇－ 第13号		27頁～46頁
アウグスト・ボアールの「新聞演劇」の検討～日本の事例を中心とした考察～	単著	2024年03月	愛知淑徳大学 交流文化学部 愛知淑徳大学論集－交流文化学部篇－ 第14号		59頁～78頁
Exploring the application of English Rakugo as an educational tool	共著	2025年12月	Taylor & Francis Youth Theatre Journal	Yano, K.・Kawakami Murray, A.	1頁～16頁
「被抑圧者の演劇」の学校教育への導入と地域連携に関する検討～第二外国語教育への応用可能性を視野に～	単著	2026年03月	愛知淑徳大学 愛知淑徳大学論集－交流文化学部篇－ 第16号		91頁～110頁
学会発表					
"Theatre of the Shyness" inspired by "Theatre of the Oppressed"	単独発表	2023年02月	Nagoya JALT 研究会 - Short Presentations -(名古屋国際センター)		
Creativity with Structure: Japanese Rakugo as Devising and Writing Prompts	共同発表	2024年07月	American Alliance for Theatre and Education(CHICAGO USA)		
発見！自分の中の多様性～自己紹介をアップデート～	単独発表	2024年10月	国際表現言語学会 第9回大会 (兵庫県立芸術文化観光専門職大学)		
作品・制作等					
Musical Production 2021 - The Gift of Story	共同	2021年12月	Musical Production 2021 - The Gift of Story	Kansai International Academy	総合演出
その他業績					
学会等における主な活動					
受賞					
所属学会					

2017年04月 ~ 2021年03月	日本演劇学会	
2020年02月 ~ 現在	国際表現言語学会 (International Association of Performing Language)	2026年04月 ~ 現在 理事
2023年01月 ~ 現在	全国語学教育学会 JALT	
2023年10月 ~ 現在	American Alliance for Theatre and Education	
社会活動		
2017年06月01日 ~ 2022年05月31日	国際ロータリー第2660地区学友会 副会長 国際ロータリーの青少年プログラムのOBOG団体立ち上げメンバー。4期に渡って副会長を務める。総会やイベントの企画、MC他、留学や専門分野についての講演会、地区や国を超えたセミナーでのパネリスト等も務めた。	
2022年12月17日	教育の支援をはじめ、7つの分野に重点を置き活動を行なっているロータリー財団の地区大会にて、友愛の広場の司会を担当。研究分野である演劇教育は、この重点分野のうち、教育の支援、平和の推進、地域経済の発展にあたる。今回の地区大会ではこれらの7つの重点分野全てに関して、それぞれ関連するグループがブースでの発表を行なった。	
2023年05月12日	「基本的教育と識字率向上」をはじめ、「地域社会の経済発展」などの7つの分野に重点を置き活動を行なっているロータリー財団の、2660地区学友会総会にて、司会及びプレゼンテーションを担当。大学院留学から現在大学教員として演劇教育を扱っていることへのつながりについて発表した。	
教育活動		
教育実践上の主な業績		年 月 日
概 要		
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)		
2 作成した教科書、教材、参考書		
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等		
What is Drama Education for you? - Part 1	2022年02月06日	オンラインセッション 主に小学校の先生を対象に、授業で使えるドラマアクティビティと、Drama Educationの事例紹介及びディスカッションを行なった。
What is Drama Education for you? - Part 2	2022年02月18日	オンラインセッション Part 1と同内容を、別の参加者を対象に実施した。
記事を読む・行間を読む・異なる視点をとらえる-Augusuto Boal "新聞演劇"ワークショップ	2023年09月23日	Augusto Boalの演劇教育手法『被抑圧者の演劇』の最も古い枝葉にあたる"Newspaper Theatre(新聞演劇)" のワークショップ実践。日本では実践例が限られている手法の実践を、多様性を認め合える社会を目指すBridge Projectの代表との2人体制で実施した。「異なる視点を体験すること」をテーマに「ジェンダー・ステレオタイプ」と「多文化共生・ルーツの多様化」についてSpect-actor(観客であり俳優である状態)の立場で、複数の人物の視点から意識的に再文脈化することができた。
4 その他教育活動上特記すべき事項		
5 大学運営		
広報	2022年04月 ~ 2023年03月	
学会運営委員	2022年04月 ~ 2024年03月	
教務委員	2023年04月 ~ 2026年03月	
全学英語教育委員	2024年04月 ~ 現在	
教務委員長	2024年09月 ~ 2026年03月	
広報	2026年04月 ~ 現在	
研修科目統括	2026年04月 ~ 現在	
Ⅴ 資格・免許、特許等		

資格・免許		
2016年01月	IB (国際バカロレア) Making the PYP Happen Category 1	
2019年05月	IB (国際バカロレア) Evidencing learning Category 2	
2021年02月	IB (国際バカロレア) Approaches to Learning Category 3	
特許等		